

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	計	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	19	0	0	1	20	95.0%	0.0%	0.0%	5.0%
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	16	3	0	1	20	80.0%	15.0%	0.0%	5.0%
	3	生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境(i)になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	13	6	0	1	20	65.0%	30.0%	0.0%	5.0%
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	19	0	0	1	20	95.0%	0.0%	0.0%	5.0%
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で児童発達支援計画(ii)が作成されているか	18	1	0	1	20	90.0%	5.0%	0.0%	5.0%
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」、「家族支援」「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	18	0	0	2	20	90.0%	0.0%	0.0%	10.0%
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	18	0	0	2	20	90.0%	0.0%	0.0%	10.0%
	8	活動プログラム(iii)が固定化しないよう工夫されているか	19	0	0	1	20	95.0%	0.0%	0.0%	5.0%
	9	保育所や認定こども園、幼稚園などとの交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	6	10	1	3	20	30.0%	50.0%	5.0%	15.0%
保護者への説明等	10	運営規程、利用者負担などについて丁寧な説明がなされたか	19	1	0	0	20	95.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	17	2	0	1	20	85.0%	10.0%	0.0%	5.0%
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング(iv)等)が行われているか	16	2	2	0	20	80.0%	10.0%	10.0%	0.0%
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	18	2	0	0	20	90.0%	10.0%	0.0%	0.0%
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	14	5	1	0	20	70.0%	25.0%	5.0%	0.0%
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	2	9	7	2	20	10.0%	45.0%	35.0%	10.0%
	16	子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	16	3	0	1	20	80.0%	15.0%	0.0%	5.0%
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	19	1	0	0	20	95.0%	5.0%	0.0%	0.0%
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	10	8	0	2	20	50.0%	40.0%	0.0%	10.0%
19	個人情報に十分注意しているか	19	1	0	0	20	95.0%	5.0%	0.0%	0.0%	

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	15	4	0	1	20	75.0%	20.0%	0.0%	5.0%
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	14	3	0	3	20	70.0%	15.0%	0.0%	15.0%
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	20	0	0	0	20	100.0%	0.0%	0.0%	0.0%
	23	事業所の支援に満足しているか	19	1	0	0	20	95.0%	5.0%	0.0%	0.0%

- i) 「本人にわかりやすく構造化された環境」は、この部屋で何をするのか示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。
- ii) 「児童発達支援」は、児童発達支援を利用する子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援をする上での留意事項などを記載する計画の事です。これは、児童発達支援センターまたは児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。
- iii) 「活動プログラム」は、事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動の事です。子どもの障害の特性や課題などに応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。
- iv) 「ペアレントトレーニング」は、保護者が子供の行動を観察して障害の特性を理解したり、障害の特性を踏まえたほめ方などを学ぶことにより、子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。

コメント

- 1・広々と遊んでいます。
- 2・送迎体勢がとても良い。
- 2・帰ってきた時に靴を左右逆に履いていたりズボンが前後逆になっていることがとても多いので職員数が少ないから気づかれずそのままなのかなと思っています。
- 3・入口までに階段があるので足を怪我した時等の出入りが少し心配です。
- 4・広々と遊んでいます。
- 4・いつも色々な活動を考えて頂き有難く思っています。
- 8・楽しそうです。
- 9・通常登園している保育園があるため特に必要としていません。
- 9・そういった交流を聞いたことがないので「いいえ」にしました(中町教室との交流を増やしてもいいのでは?)。
- 12・町田市子ども発達支援センター併用通園を行っている為そちらで指導を受けている。
- 13・いつも細やかに対応してくださります。
- 13・ノートに書いてある内容が運動の事だけだったり帰りの先生からもその日の様子が聞けなかったりするとその日の状況がよくわからないです(本人が話せないのでもわからない)。
- 14・頼りさせていただいております。
 - ・定期的に面談があると嬉しいです。
- 14・細かい調整をしていただけるので助かっています。
- 14・先生を困らせるようなことをしたらすぐに教えてほしいです。
- 15・保護者会などは聞いたことが無いので「いいえ」にしました。
 - (そういった会があれば幼稚園の間に小学生の親の話を聞いて就学に役立てたかったです。)
- 18・HP等を見る機会があまりない。祝日預かっていただける(長時間)なので非常に助かる(イベントも楽しめています)。
- 18 ブログの更新をマメにしてほしい。文章だけでなく画像もたくさん見たい
 - (日野教室のブログを参考にしてください)時間が無くて当日ノートに写真が貼れなかったら後日貼ってほしい。
 - 特に外出の時は写真が見たい。(中町教室は後日必ず写真を貼ってくれます)
- 22・楽しみにしております。
- 22・毎週楽しみにしている。
- 22・いつも楽しみにしています。嫌がったことは一度もないです。
- 23・とても満足しております。
- 23・大変満足している。
- 23・いろいろな意見を書いてしまいましたがシエルにはいつも本当にお世話になりましてありがとうございます。シエルが無い生活は考えられない位助けて頂いています。これからもよろしくお願いします。